

## 愛玩動物看護師国家試験及び予備試験について（報告書のたたき台）

項目	内容	アウトプット
出題範囲	試験科目 <sup>※1</sup> を出題範囲とし、その内容は履修科目から実習科目を除いたものとする。 【予備試験も同様とする。】	省令
出題方式	マークシート式の筆記試験 【予備試験も同様とする。】	試験事務規程 <sup>※2</sup>
問題の性質	・ 必須問題 <sup>※3</sup> ・ 一般問題 ・ 実地問題 <sup>※3</sup> 【予備試験は <u>必須問題と実地問題</u> とする。】	試験事務の 実施計画 <sup>※4</sup>
試験日数	1 日間 【予備試験は <u>半日程度</u> とする。】	〃
問題数	全問題数 200～240問（目安） うち必須問題は50問程度 うち実地問題は全体の25%程度 【予備試験は <u>全体で国家試験の半数程度</u> とする。】	〃
合格基準	必須問題の正答率：70%以上 その他問題の正答率：60%以上 【予備試験は <u>全体正答率：60%以上</u> とする。】	〃
配点	1 問 1 点 【予備試験も同様とする。】	〃

※1 愛玩動物看護師法（以下「法」という。）第39条において試験科目を農林水産省令・環境省令で定めることとされている。

※2 法第38条（法附則第4条において読み替えて適用する場合を含む。）において読み替えて準用する法第15条において、指定試験機関は、試験事務規程を定め主務大臣の認可を受けることとされている。

※3 必須問題：愛玩動物看護師として特に重要かつ基本的な事項を問う問題  
実地問題：現場で実際に起こり得る症例・事例に対する対処方法等の総合的な事項を問う問題

※4 指定試験機関が、試験事務規程に基づき試験事務の実施計画（試験日程、試験地、試験問題の形式、問題数、合否基準案等）を作成し、主務大臣へ報告することを想定